

大型異物に対してオーバーチューブ内視鏡下胃内異物除去を実施した犬の2症例

高橋 雅弘 Masahiro TAKAHASHI¹⁾ 藁戸 由樹 Yuki WARATO¹⁾

篠崎 春香 Haruka SHINOZAK¹⁾ 稲田 かなみ Kanami INADA¹⁾ 溝口 央 Hisashi MIZOGUCHI¹⁾

林 英幸 Hideyuki HAYASHI²⁾

大型異物（トウモロコシ丸呑みと犬用玩具のボール2個）を誤飲した大型犬に対して、ポリペクトミスネアあるいは2本の鰐口型把持鉗子を用いて胃内異物除去を試みた。両症例共に異物は把持できたが、噴門通過時に異物が落下し、除去困難であった。そこで先端に切り込みをいれたチューブ内に内視鏡スコープを挿入したオーバーチューブ内視鏡下胃内異物除去を実施したところ、噴門通過時の抵抗を和らげ異物除去が可能であった。本法は、噴門通過困難の大型異物除去法として有効な手段あると思われた。

keywords： 犬、内視鏡下胃内異物除去、オーバーチューブ、大型異物

はじめに

内視鏡下胃内異物除去は、侵襲性の低さから胃内異物の治療に選択されるケースが多い。しかしながら大型異物は鉗子で把持できたにもかかわらず、噴門を通過できず、外科的胃切開手術に変更せざるを得ないこともある。過去の獣医学術九州地区学会にて、大型異物に対する鰐口型把持鉗子やポリペクトミスネアの使用あるいは2チャンネル内視鏡スコープで2本の鉗子を使用して除去する方法などを報告してきた。今回われわれは、それらの方法で噴門通過が困難であった大型異物に対して、先端を長軸方向に切り込みを入れたチューブ内に内視鏡スコープを通したオーバーチューブ内視鏡下胃内異物除去（図1）を実施し、除去可能であった2症例3つの異物を大型異物除去法について報告する。

症 例

【症例】

症例1：ラブラドル・レトリバー、5才10ヵ月齢、避妊雌、体重27.6kg。トウモロコシを丸呑みしたとのことで主治医を受診した。主治医にて、催吐処置を実施したがトウモロコシを吐き出すことができなかったとのことで、内視鏡下胃内異物除去を目的で当院を受診した。直ちに内視鏡検査を行い、胃内に丸呑みしたトウモロコシが確認された。最初にトウモロコシを掴むためにポリペクトミスネアを用いた。ポリペクトミスネアによってトウモロコシを掴むこと

はできたが、噴門通過が困難であった。そこでオーバーチューブを用いた内視鏡下異物除去に変更した。チューブは特別な医療用ものではなく、直径27mmの水道ホースを用い、その先端を長軸方向に4cmほど切り込みを2本入れた。まずそのチューブを胃内に挿入し、その中に内視鏡スコープを通したオーバーチューブ法を実施した。内視鏡スコープが胃内に入ったところで、チューブを一旦食道まで戻してポリペクトミスネアによってトウモロコシを掴んだ。そこで食道に戻していたチューブを胃内に再挿入したところで、掴んだ異物をチューブ内に引き込んだ。そこからチューブと内視鏡スコープを同時に胃から引き抜いたところトウモロコシは胃から除去することが可能であった（図2）。

症例2：シベリアン・ハスキー、1才10ヶ月齢、去勢雄、体重33.0kg。5日前に犬用玩具を飲み込んだとのこと来院した。5日前に飲み込んでいたため、現時点で胃内に残っているかを確認するために腹部X線検査を実施したところ、胃内に異物が確認された。内視鏡下胃内異物除去を試みた。最初は2チャンネル内視鏡スコープを用いて2本の鰐口型把持鉗子で、異物除去を試み、異物を掴むことができたが、噴門通過時に異物を落としてしまう状況が数回続いた。そこで症例1と同様にオーバーチューブを用いた方法に切り替えた。異物を掴みチューブ内におさめたところ2つの大型ボールの異物はそれぞれ噴門を通過し、除去可能であった（図3）。

考 察

従来のオーバーチューブを用いた内視鏡下異物除去の目的は、針あるいは竹串などの穿孔性異物に対して、胃から除去する際に安全に食道通過を可能にする方法として実施されている。今回は、あらかじめチューブの先端に切れ込みをいれて、胃内挿入時にチューブがテーパ状に広がるように加工した。異物を掴みそのテーパ状になったチューブ内に引き込むことによって、噴門が拡がり、内視鏡スコープと同時にチューブを胃から引き抜くことによって、噴門通過時の抵抗を和らげることが可能になり異物除去の成功につながったと思われた。噴門通過困難の大型異物の除去法として、本法は有効な手段であると考えられた。



図3. 症例2のオーバーチューブを用いて除去した卵型犬用玩具



図1. オーバーチューブ法



図2. 症例1のオーバーチューブを用いて除去したトウモロコシ

1) 高橋ペットクリニック 〒816-0851 福岡県春日市昇町6-31
2) サンバレー動物病院 〒816-0964 福岡県大野城市南ヶ丘3丁目3-7